

37 回生学習課題について 5月1日更新

1) 4月20日に提起した【課題1】専門科目「基礎看護学概論Ⅰ」の授業を受けるにあたっての予習(下記参照)をアンケートの返信用封筒に入れ一緒に返送してください。

4月20日提起【課題1】

1. 読了した「看護覚書き」から、看護について考えたことを書いてください。
 2. 読了した「看護の基本となるもの」から、看護について考えたことを書いて下さい。
 3. 医療現場における看護師以外の職種について調べ、「医療における連携」について自分の考えを述べて下さい。(調べた内容は必ず出典先を明記して下さい)
- ✚ 学習課題1および2は、「①本文で印象に残った内容とその理由」、「②看護について考えたこと」をそれぞれA4用紙1枚以内にまとめる。
 - ✚ 学習課題3は、①調べた職種の紹介(資格・役割など)、②その職種と看護師との関係や連携について考えたことをA4用紙1枚以内にまとめる。
 - ✚ 書式は、横書きで自由とします。パソコン使用の有無も問いません。
 - ✚ 課題1~3を順に重ね、表紙をつけ左上をホッチキス止めして下さい。
 - ✚ 表紙には、「基礎看護学概論Ⅰ学習課題」、「看護学科37回生〇クラス、番号、氏名」を書いて下さい。

2) 休業が延長になったので追加で学習課題を提起します。 *提出は授業再開時

【課題3】「基礎看護技術Ⅱ【基礎看護技術Ⅱ(フィジカルアセスメント)単元:バイタルサインの観察]に向けて Ver2: 血液循環・呼吸・体温の仕組みと働き」

正常な生命活動のもと、バイタルサインとは何かをしっかりと押さえるために「血液循環・呼吸・体温の仕組みと働き」について学習し、学習内容をノートにまとめる。

4月20日に提起しすでに取り組んだ「循環器系の仕組みと働き」の学習課題や「目で見える体のメカニズム」「解剖生理学」「基礎看護技術Ⅰ(100~121P)」等を使い、わからない語句や文章を自分で調べながらノートにまとめましょう。なお、実家に滞在するなどテキストが手元にない方は、インターネットなどの情報も上手に活用してかまいません。

【課題4】「基礎看護技術Ⅱ【基礎看護技術Ⅱ(フィジカルアセスメント)単元:バイタルサインの観察]に向けて Ver3: 安静や運動負荷による自分の脈拍の変化について」

1. 起床時、起き上がる前の脈拍をとる(安静時)
2. ストレッチ、腹筋、縄跳びその他自室でできる息の上がるくらいの運動の前後で脈拍を取り変化を記録する。(運動前後)
3. 上記を3日間行い、変化を記録し分かったこと考えたことをノートにまとめる。

* 脈拍測定の方は基礎看護技術Ⅰのテキストを参照してください



QRコードからも参照できます。

フィジカルアセスメント「脈拍のアセスメント」を参照してください

http://medical-friend.co.jp/douga_gijutu.html

* 4月20日に提起した【課題2】の「専門基礎分野の科目【解剖生理学】【基礎看護技術Ⅱ(フィジカルアセスメント)単元:バイタルサインの観察]に向けて「循環器系の仕組みと働き」については今回追加する学習課題で使用しますので返信用封筒に同封しないで、手元に置いておいて次の課題に取り組む際に活用してください。授業再開時に【課題3】【課題4】と一緒に集めます。